

トップ 文化 芸能 コラム

# さい銭で傷ついた「出世大黒」 学生らが修復へ

2007年09月05日08時05分

京都の清水寺に室町期から伝わる大黒天像が修復されることになり、4日、法要が営まれた。高さ113センチの木像で、「出世大黒」の名で親しまれるが、さい銭が長年顔に当たり続け、表面の漆がはがれて木地が見えていた。



法要を終え、修復するために運び出される大黒天像＝4日、京都市東山区の清水寺で

信者の願いで修復を担当するのは、京都伝統工芸大学校（京都府南丹市）の漆工芸専攻の学生ら。漆をすべてはがして凹凸を整え、黒や朱の漆、金箔（きんぱく）を施す。来年2月には仕上がる予定だ。

森清範貫主は「学生さんの勉強の役に立てばありがたい。いつもより大黒様もにこにこ顔です」と話す。

新聞購読のご案内  
**朝日新聞**

信州大学 広告特集 企画制作  
朝日新聞社メディアビジネス局

未来の社会のために。  
独創的な研究が進行中

繊維学部 機械・ロボット学科 バイオエンジニアリングコース  
橋本 稔 教授の研究

MY TOWN  
マイタウン 地域情報

### 朝日新聞社から

- 会社案内
- 採用情報
- 新聞購読お申し込み
- グループ企業
- 環境への取り組み
- 中之島プロジェクト始動

記事検索 asahi.com便利ツール

イベント情報 朝日新聞社の本

携帯サービス クラブA&A

ポッドキャスト

## この記事の関連情報

---

[京都府のニュースはMY TOWN京都でも](#)

[関西のニュースは関西asahi.comでも](#)

[暮らしのページ](#)

[文化一般記事一覧](#)

[このページのトップに戻る](#)

asahi.comに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。

[サイトポリシー](#) | [個人情報](#) | [著作権](#) | [リンク](#) | [広告掲載](#) | [お問い合わせ・ヘルプ](#)

Copyright © The Asahi Shimbun Company. All rights reserved. No reproduction or republication without written permission.